

議会だより

No.210

2018.11.1

発行 茨城町議会
編集 議会広報委員会

茨城町ホームページ <http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



学校紹介シリーズ

茨城町立葵小学校

実りの秋を満喫！
手づくり田んぼで稲刈り体験

9月定例会開催

主な 内容

9月定例会のあらまし……………	2
平成29年度決算を認定	
一般質問……………	6
議会活動報告・お知らせ……………	8



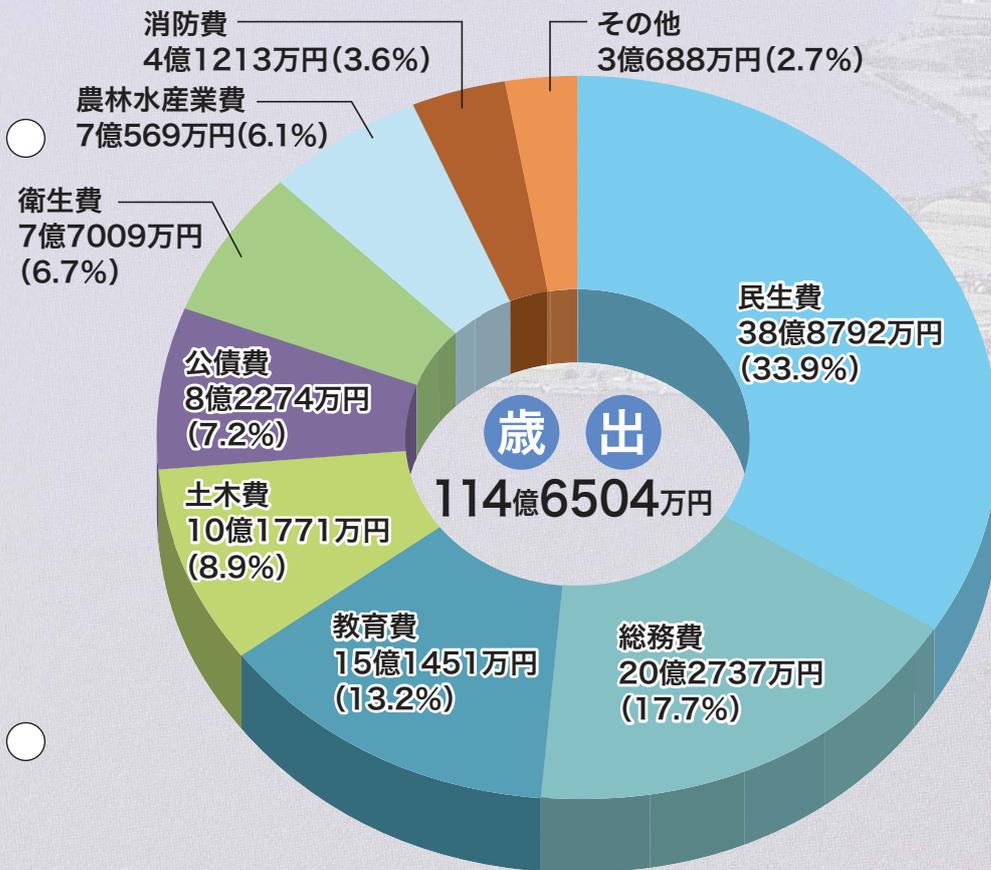
一般会計、特別会計及び企業会計
歳出総額

平成30年
第3回定例会
9/6~9/14

214億8985万円 を認定

差引額 4億4601万円

- ・平成30年度に繰り越して使用する分 2億3601万円
- ・将来に備えて基金へ積み立てた分 2億1000万円



平成30年第3回定例会は、9月6日から14日までの9日間の会期で開かれました。

開会初日には、町長より、平成30年度上半期事業の進捗状況について報告があり、その後、平成29年度一般会計及び特別会計決算認定についてなど、15議案について提案理由の説明がありました。

10日には、一般質問が行われ、2人の議員が執行部の考案を質し、その後、議案15件、陳情2件をそれぞれ所管の

常任委員会に付託しました。

14日の最終日には、各常任委員会委員長より、付託された案件の審査結果の報告があり、討論・採決の結果、全議案を原案のとおり認定・可決しました。また、陳情2件のうち1件を不採択、1件を継続審査とし、継続審査としていた請願1件を継続審査としました。その後、町長より追加提出された人事案件1件に同意し、全日程を終了しました。

一般会計歳出決算の主な事業費

第6次総合計画策定経費	465万円
防災行政無線施設整備費	4585万円
公衆無線LAN環境整備支援事業費	4300万円
臨時福祉給付金(経済対策分)事業費	9945万円
多子世帯保育料軽減事業費	805万円
空家等対策事業費	390万円
国営緊急農地再編整備事業費	2275万円
道路新設改良事業費	7890万円
住宅リフォーム資金助成事業費	340万円
消防ポンプ自動車整備事業費	3524万円
大戸小学校大規模改造事業費	5億5564万円
小幡城跡施設整備工事費	464万円



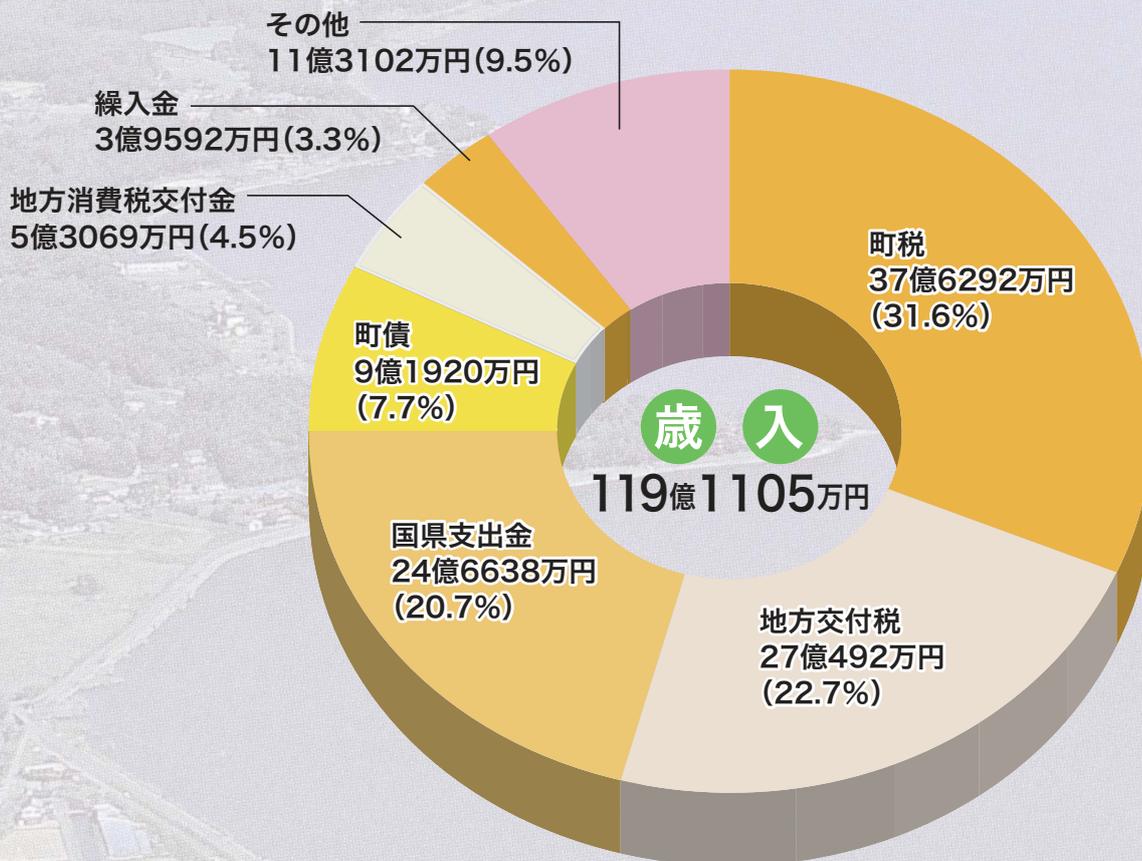
平成29年度決算

大戸小学校大規模改造事業費など

一般会計

歳入 119億1105万円

歳出 114億6504万円



特別会計及び企業会計

会計名	歳入	歳出	差引額	
国民健康保険特別会計	47億5248万円	46億4588万円	1億 660万円	
後期高齢者医療保険特別会計	3億2854万円	3億2636万円	218万円	
介護保険特別会計	31億3472万円	30億4532万円	8940万円	
農業集落排水事業特別会計	2億6288万円	2億5830万円	458万円	
公共下水道事業特別会計	7億1060万円	6億9789万円	1271万円	
水道事業会計	収益的収支	7億6804万円	6億3343万円	1億3461万円
	資本的収支	1億8840万円	4億1302万円	▲ 2億2462万円
工業用水道事業会計	480万円	461万円	19万円	

※水道事業会計 資本的収支の不足額は損益勘定留保資金（現金の支出を必要としない費用の減価償却費など内部に留保している資金）等で補てんしています。



可決された議案

30国補第1号デジタル防災行政無線（同報系）施設整備工事の請負契約の締結について

・契約の相手方

水戸市石川二丁目4088番

地の1

株式会社 綿引無線

代表取締役 綿引 敏

・契約金額

6004万8000円

・履行期限

平成31年3月20日

【全員賛成】



アナログからデジタルへ
災害時等の情報発信が強化されます

平成30年度公衆無線LAN環境施設整備工事の請負契約の締結について

・契約の相手方

水戸市北見町8番8号

東日本電信電話株式会社

千葉事業部茨城支店

支店長 松本 健一郎

・契約金額

4933万2240円

・履行期限

平成31年3月20日

【全員賛成】

茨城町庁舎設備等改修工事の請負契約の締結について

・契約の相手方

水戸市千波町2770番地の

5

暁飯島工業株式会社

代表取締役 荻津 仁彦

・契約金額

2億6460万円

・履行期限

平成31年9月15日

【全員賛成】

茨城町立長岡小学校校舎大規模改修工事の請負契約の締結について

・契約の相手方

三共・松浦特定建設工事共同

企業体

(代表構成員)

つくば市春日二丁目24番地3

株式会社 三共建設

代表取締役 宮本 真二

(構成員)

茨城町小堤1743番地の1

株式会社 松浦工務店

代表取締役 松浦 義文

・契約金額

4億5068万4000円

・履行期限

平成31年10月15日

【全員賛成】



内外装などが改修される
長岡小学校校舎

旧沼前小学校グラウンド整備工事の請負契約の締結について

・契約の相手方

茨城町海老沢6番地

宇野建設工業株式会社

代表取締役 宇野 健司

・契約金額

5065万2000円

・履行期限

平成31年3月15日

【全員賛成】

平成30年度高規格救急自動車購入事業契約の締結について

・契約の相手方

水戸市泉町二丁目3番24号

茨城トヨタ自動車株式会社

代表取締役 幡谷 史朗

・契約金額

3779万5289円

・履行期限

平成31年3月25日

【全員賛成】



請願・陳情の審査結果

不採択となったもの

臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書

千葉県我孫子市寿2-9-20-405

移植ツーリズムを考える会

高峰 一

継続審査となったもの

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める陳情

水戸市笠原町978-46

茨城教育会館2階

茨城県教職員組合

代表 杉山 繁 外82名

主要農作物種子法の復活等をもとめる請願

茨城町上飯沼626

茨城中央農民組合

浅井 紘一

審議未了となったもの

「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の陳情書

茨城町谷田部295

茨城県労働組合総連合

議長 白石 勝巳

人事

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

別所 直紀 (越 安)

【全員賛成】



可決された平成30年度補正予算

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	115億1319万円	▲ 6833万円	114億4486万円
国民健康保険特別会計	41億2980万円	8011万円	42億 991万円
後期高齢者医療保険特別会計	3億4836万円	152万円	3億4988万円
介護保険特別会計	32億3659万円	6224万円	32億9883万円
農業集落排水事業特別会計	2億7396万円	▲ 81万円	2億7315万円
公共下水道事業特別会計	7億5710万円	▲ 62万円	7億5648万円
水道事業会計	10億6446万円	310万円	10億6756万円

一般会計補正予算の主な内容

- ・職員給与費 ▲8028万円
人事異動等に伴う補正
- ・ゆうゆう館施設修繕工事費 327万円
経年劣化等に伴う排水設備等の修繕工事に係る経費
- ・霞台厚生施設組合負担金 860万円
周辺道路整備事業に係る用地買収費等
- ・いばらきの産地パワーアップ支援事業費 694万円
農作業の効率化によるコスト削減や生産力向上に取り組む産地を支援する補助経費
- ・儲かる産地支援事業費 437万円
農作物の品質や生産性の向上に必要な機械の導入等を支援する補助経費

一般質問



川澄 敬子 議員

問 子どもたちの健やかな成長のために積極的な支援施策を

答 財政状況や他市町村の実施状況などを勘案し検討していく

問 子どもの医療費助成の所得制限と窓口での自己負担金を撤廃すべき。

答 一定の所得制限は当面維持していきたい。自己負担金の助成対象年齢の拡大は、財政状況や他市町村の実施状況などを勘案し、検討していく。

問 保育施設等における実費徴収額を市町村が補助する補給給付事業を実施すべき。

答 この事業については、平成29年度の全国での実施率は10・6%、県内での実施率は27・3%、12市町が取り組んでいる状況。県内市町村の今後の動向を注視し、検討していく。

問 「地域子どもの未来応援交付金」を活用し、町として子どもの貧困実態調査を行うこと。

答 子どもの貧困率は平成27年度13・9%（国民生活基礎調査・厚生労働省調べ）で、経済協力開発機構の加盟国の中ではまだまだ高い状況。貧困調査については「地域子どもの未来応援交付金」を活用し、今年度茨城県が実施することから、今後他の自治体の動向を注視し検討していく。

問 通学路におけるブロック塀の調査と撤去等への補助を。

答 調査した結果、本町の学校敷地内におけるブロック塀はなかった。各学校では、通学路安全マップに新たにブロック塀を追記し、児童生徒の安全な登下校を指導。個別に注意喚起を行うことについては、今後、再調査を視野に入れながら専門的立場からの判断を仰ぎ、対策を検討していく。併せて、各所有者に対する周知も進めていく。

問 低所得者に対する介護保険料の減免を

答 減免を行うことは慎重に対応する必要がある。今後、負担軽減に努めていく。

問 低所得者の負担軽減となるよう介護保険料の減免を行うべき。

答 介護保険特別会計において、介護サービス利用の増加に伴い介護給付費等が伸びていることから、保険料の負担額も増えており、財政運営が厳しい状況。介護保険料の減免は慎重に対応する必要がある。今後所得段階の見直し等を行いながら、低所得者の介護保険料の負担軽減に努めていく。



社会全体で介護を支えるために

その他の質問

問 東海第二原発に関する広域避難計画の具体的内容や住民説明会の開催予定を明らかに。計画はスファイア基準を考慮して策定すべき。

答 今後、計画策定に向け潮来市、神栖市と協議を進めていく。説明会は平成31年度に開催する予定。スファイア基準は国のガイドラインで参考にすべき基準。避難者が安心して避難生活を送れるよう生活環境の充実に努めていく。



一般質問



海老澤 忠 議員

問 保育施設等からの送迎サービスなど子育て支援策の充実を

答 送迎サービスなどを援助活動とするファミリースポーツセンターの設置を検討する

問 保育施設や放課後児童クラブなどにおいて、保護者が帰りの時間までに迎えに行くことが難しい場合、自宅まで送り届けてくれるようなサービスを実施できないか。

答 保育施設等からの送迎サービスは、国が推進する「地域子ども・子育て事



子育て支援策の充実を

業」で市町村が地域の実情に応じ実施する「ファミリースポーツセンター事業」の援助活動のひとつに挙げられている。現在、町では、「ファミリースポーツセンター」で実施する救助活動について、子育て中の方がどのような援助を求めているのか、アンケート調査を行っている。今後はアンケート結果や援助を行う方の意見等を聴取し、「ファミリースポーツセンター」の設置に向け、検討していきたい。

問 農業公社において小規模農業者支援を強化すべき

答 町と農業公社が連携を強化し、引き続き支援に取り組んでいく

問 町農業公社の現在までの事業実績は。

答 主要事業については、「農地バンク事業」で約72haの農地を担い手に集積、「新規就農希望者受入研修事業」で町外からの2組の農業研修生を認定新規就農者として本町への定住につなげ、また「人材バンク事業」では昨年度、援農者28名を受入希望農家17戸に斡旋した。

問 町農業公社は、小規模農業者に対して支援に関する情報を大いに提供し、やりがいのある農業を目指していけるよう支援していくべき。

答 小規模農家の育成・支援は大変重要なものと考えている。機械作業が困難な農家などに対し、作業斡旋により農作業を支援する「農作業支援事業」にも取り組んでいる。今後も町と農業公社が連携を強化し、小規模農業者の支援に取り組んでいく。

その他の質問

問 いばらき聖苑の更なる改善、サービスの向上を

答 利用者の視点に立った質のよいサービスの提供に鋭意努力していく

問 地域包括支援センターの認知度向上の取り組みを

答 今後も広報紙やリーフレットを活用し、認知度向上に努めていく



議会視察研修報告

【研修期日】

平成30年10月3日～10月5日

【研修場所】

福井県警察学校射撃場

「福井しあわせ元気国体2018」ライフル射撃（CP）競技会場

【研修内容】

「福井しあわせ元気国体2018」の現地視察について

【研修参加者】

- 福田 茂・鳥羽田 力
- 石川 祐一・鳥羽田 創造
- 川澄 敬子・入野 富男
- 大山 宏治・山西 正樹
- 亀山 勝男・海老澤 忠
- 高安 能久・田家 勇作
- 小貫 昭夫・澤 秀雄

「いきいき茨城ゆめ国体2019」が、来年、茨城県で開催されます。茨城町では、茨城県警察学校射撃場においてライフル射撃（CP※）競技が行われます。



※「CP」とはセンター・ファイア・ピストルの略で、選手が競技で使用する拳銃の種類のこと。拳銃は片手で持ち、立った姿勢で25m先の標的を撃ち、競われます。

広報委員会研修報告

【研修期日】

平成30年10月10日

【研修場所】

シーレンバツハ・サボー（砂防会館）

【研修内容】

読み手に伝わる文章の書き方、デザインの色でもっと伝わる議会広報誌に、最優秀賞及び優秀賞作に見る光彩を放つ編集力

【研修参加者】

- 鳥羽田 創造・川澄 敬子
- 鳥羽田 力・石川 祐一
- 入野 富男・大山 宏治

町議会では、「福井しあわせ元気国体2018」ライフル射撃競技会開催にあつての大会運営や歓迎装飾、おもてなしなどについて、現地の視察を行いました。会場は、たくさんの手作りのぼり旗などで来場者を温かく迎えました。会場内にはおもてなし料理、体験コーナーなどが適所に設置され、賑やかで盛り上がりを見せていました。また、周辺の環境美化の徹底、行き届く案内表示、スタッフの明るく丁寧な対応など、開催に向け大いに参考となるものでした。

茨城町は、本年9月にリハーサル大会を実施しましたが、今後、議会は、視察地の実施状況や取り組みとの比較検証を行い、課題等を整理しながら、効果的な施策を町に提言してまいります。

また、国体に対する開催機運を高めるための広報活動を併せて推進・提言していき、今後の町の発展に大きく寄与する大会となるよう尽力してまいります。



国体を契機にさらなる町の発展を

平成30年度 町村議会広報研修会



毎年東京都で開催されている「全国町村議会広報研修会」に広報委員会委員6名が参加しました。研修では、読み手目線で伝えるための広報紙の文章やデザインについて演習などを行うとともに、先進的な広報紙を題材に実践的な編集技術を学ぶことができました。

今後は、今回の研修で学んだことを生かして、町民の皆様にとつてよりわかりやすい魅力ある広報紙の作成に努めていきます。

平成30年第4回定例会 会期日程（予定）

期	月/日	曜	時刻	種別	審議等の内容
1	12/6	木	10時	全員協議会 本会議	議案一括上程、提案理由説明
2	12/7	金		休会	議事調査
3	12/8	土		休会	議事調査
4	12/9	日		休会	議事調査
5	12/10	月	10時	本会議	一般質問 議案等の質疑、委員会付託
				委員会	付託案件の審査(常任委員会)
6	12/11	火	10時	委員会	付託案件の審査(常任委員会)
7	12/12	水	10時	委員会	付託案件の審査(常任委員会)
8	12/13	木	10時	委員会 議会運営委員会	付託案件の審査(常任委員会)
9	12/14	金	10時	全員協議会	
				本会議	付託案件の報告 質疑、討論、採決

議員出席状況

9月定例会

9月6日、10日、14日 全員出席

傍聴者数

9月定例会

男24名 女1名 合計25名
傍聴ありがとうございました。

広報委員会

- 委員長 鳥羽田 創造
- 副委員長 川澄 敬子
- 委員 鳥羽田 澄
- 委員 石川 祐一
- 委員 大入 宏治
- 委員 山野 富男

町民の皆様のご意見をお寄せください。